

「健康づくりと福祉を学ぶ科」（2期生）公開講座

ボランティアって、なーに？

平成26年9月16日（火）10：00～12：00
豊中市生活情報センター くらしかん

講師 大阪教育大学教育学部教養学科
あらさき くにひろ
准教授 新崎 国広 先生



「健康づくりと福祉を学ぶ科」2期生 豊中教室の公開講座として、本学科1期生や一般の方も参加して“ボランティアって・・・と思っている人、これからしてみたい人、ボランティアを経験した人、みんなで新崎国広先生と一緒にボランティアについて考えてみませんか”とのテーマでお話をいただきました。

社会福祉士として福祉現場の経験からの、ボランティア、青少年活動、地域福祉活動などを中心に明快で歯切れよく、またテンポ良い話し振りで受講の方々は、テーマの都度納得の様子でした。

“団塊・シニア世代が主体的学習や社会貢献活動を実践することの今日的意義や、生涯学習を通して「地域の福祉力・教育力」を高めることが大切であることの意義を学び、参加者がやる気になって元気になることが今日の学びの目的である。”と。

コミュニティカレッジの意義から、地域福祉とは、ボランティアとは、と具体例を挙げながら2時間たっぷりお話しいただきました。

また、NHK-TV放送ドラマ「サイレント・プア」のモデルともなった豊中市に来春開講される「地域福祉を学ぶ科」の手伝いが出来て嬉しいし、期待しているとの話がありました。

～人は必要とされることを必要とする～

～人は自分から何かをしようとした時、年をとっても障がいがあっても、若く、活き活きとなる～



開講挨拶・講師紹介



